

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
		ホテル・旅館・キャンプ場など	交通関係(道路)	別荘・住宅	その他
		観光施設・土産物店・飲食店	交通関係(鉄道)		
		温泉関係	交通関係(バス・タクシー)		災害・事故・事件・不祥事
		ゴルフ場	交通関係(船舶・航空)		訴訟・裁判案件など
		◎新規開業(旧建物買収のケース含む) □リニューアル・改装・増築 *計画発表			
		▲撤退 ■倒産 ☆提携 ⇒売却・譲渡			
1971/3/1	昭和46年		□(東伊豆)「熱川バナナ・ワニ園」に分園が増設(所有・郵船興業/経営・木村亘)		
1971/3/1			◎「伊東JTBレストラン」開業		
1971/3/3			◎(伊東)「暖香園ポウル」開業		
1971/3/23				◎(伊豆長岡)「伊豆長岡エイトポウル」開業[大日(株)]	
1971/4/1				◎函南ゴルフ倶楽部 開業(函南町 36h 11,867y コース設計 梅沢弘)	
1971/4/16			☆小田急電鉄(株)が東海自動車(株)の株式取得、小田急グループの傘下に		
1971/4/19			伊東～十足～シャボテン公園間のバス路線が認可[東海自動車]		
1971/4/-			◎上多賀バイパスが開通		
1971/8/7					(沼津)皇太子ご夫妻が「三津天然水族館」をご視察
1971/9/3					「駿河湾フェリー」が田子の浦～土肥間を就航開始
1971/9/8					修善寺～サイクルスポーツセンター間のバス路線が認可[東海自動車]
1971/9/-					◎(土肥)「桂川シーサイドホテル」開業
1971/10/5				伊東～一碧湖～シャボテン公園間のバス路線が認可[東海自動車]	
1971/10/-					◎(三島)「三島市郷土資料館」開館
1971/11/5				下田市須崎に「須崎御用邸」が落成[宮内庁]	
1971/11/15					大仁バス営業所が完成[伊豆箱根鉄道]
1971/12/26			(熱海)走り湯をボーリングで復活		
1971/-/-					(土肥)「小土肥温泉」が涌出
1971/-/-				◎(伊東)「ホテル伊東ガーデン」開業	
1971/-/-			⇒熱海第一ホテルが秀和に売却される		
1972/2/22			昭和天皇皇后両陛下が初の下田「須崎御用邸」ご来訪		
1972/3/15			富戸～伊豆高原間に「城ヶ崎海岸駅」を新設[伊豆急行]		
1972/3/18				◎(湯ヶ島)浄蓮の滝に「踊り子茶屋」開業[東海興業(東海自動車グループ)]	
1972/3/-				(伊豆長岡)伊豆長岡ロープウェイにボウリング場を新設[大日(株)]	
1972/4/1			東伊豆道路(伊東間)が無料化。国道135号線になる[日本道路公団の管理から国道になる]		
1972/4/18				浄蓮の滝で「伊豆の踊り子」像の除幕式を実施	

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺	
1972/4/-	昭和47年		◎下田市横川に「ホテル観音温泉」開業〔滝野川自動車(株)〕			
1972/4/-			◎下田駅近くに「下田ビジネスホテル」開業〔滝野川自動車(株)〕			
1972/5/16						(沼津)沼津駅前パーキング完成〔伊豆箱根鉄道〕
1972/6/23				伊東国際ゴルフ場が伊東新日本ゴルフ場に改称〔新日本不動産(株)を設立 東日本観光興業(株)〕		
1972/6/-				◎(下田温泉)下田ビューホテル 開業		
1972/7/5				下田～下田一丁田～伊浜間のバス路線が認可〔東海自動車〕		
1972/7/6			⇒梅園～一里茶屋道路(西熱海道路)を熱海市に譲渡〔伊豆箱根鉄道〕			
1972/7/8				◎(下田市)白浜ボウル開業(16レーン)〔伊豆箱根鉄道〕		
1972/7/20					◎(函南町)箱根十国峠レストラン アゼリア 開業〔伊豆箱根鉄道〕	
1972/7/21				シャボテン公園～伊豆高原間のバス路線が認可〔東海自動車〕		
1972/7/-						(沼津)「三津天然水族館」が国内唯一の水産庁オットセイ飼育委託試験場に指定される〔伊豆箱根鉄道〕
1972/7/-				◎(伊東)「ルネッサ伊豆高原」開業〔伊豆急行〕		
1972/9/1				シャボテン公園～伊豆高原間のバス路線を運行開始〔東海自動車〕		
1972/9/-				⇒(東伊豆熱川)南海ホテルを買収、南熱川東映ホテルに〔東映(株)〕		
1972/10/27				◎(伊東)「リゾートホテル サザンクロス」開業		
1972/10/-				◎(東伊豆北川)「北川温泉ホテル」 開業		
1972/11/1				伊豆急行が東京証券取引所第二部上場		
1972/11/10			◎熱海後楽園ボウル 開業(60レーン)〔後楽園スタジアム〕			
1972/11/25				東伊豆町の国道135号線で落石が観光バスを直撃、死者6名、重軽傷者21人		
1972/11/30					子浦～雲見間、松崎～波勝崎間のバス路線が認可〔東海自動車〕	
1972/12/1				◎下田東海ボウル 開業〔東海ボウル(東海自動車グループ)〕		
1972/12/12				◎南伊豆道路(マーガレットライン)が開通(南伊豆町子浦～松崎町雲見間)〔日本道路公団〕		
1972/12/31			「洋上新年と熱海、箱根、明治神宮初詣」会員バスコース運行開始〔株はとバス〕			
1972/-/-				◎(土肥)土肥マリンセンター 開園(土肥金山跡)〔土肥鉱業(株)〕		
1972/-/-				◎(堂ヶ島)堂ヶ島小松ビューホテル 開業		
1973/1/1		◎「ホテルニューアカオ」開業(鉄筋20階建・客室250室)				

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺	
1973/1/20	昭和48年			(韮山)山木で本格的に観光いちご狩りが始まる		
1973/2/10			◎稲取東海ボウル 開業〔東海ボウル(東海自動車グループ)〕			
1973/2/10		☆湯河原駅～温泉場間を箱根登山鉄道と伊豆箱根鉄道の路線バスが交互運行になる				
1973/2/14				(韮山)「願成就院跡」が国指定史跡になる		
1973/2/-		◎「暖海荘熱海ボウル」竣工〔暖海荘〕				
1973/3/29		◎熱函道路 開通〔静岡県道路公社〕				
1973/4/5			◎南伊豆町に「フロール子浦」開業(レストラン)〔東海興業(東海自動車グループ)〕			
1973/4/15					韮山史跡めぐりといちご狩り遊覧バスを運行開始〔伊豆箱根鉄道〕	
1973/4/-		◎下多賀バイパス開通				
1973/4/-					◎(土肥温泉)「土肥ふじやホテル」開業	
1973/4/-					◎(堂ヶ島)「堂ヶ島銀水荘」(現・堂ヶ島ニュー銀水) 開業	
1973/6/-					(西伊豆)黄金崎に三島由紀夫「獣の戯れ」文学碑が建立される	
1973/7/1						(沼津)沼津駅ビル「沼津ステーションビル」開業
1973/7/1					◎(函南)「月光天文台」が沼津市から函南町桑原に移転〔財団法人国際文化交友会〕	
1973/7/1				◎(下田)「爪木崎ロッジ」新装開業〔下田バス〕		
1973/7/7				◎(下田白浜)「下田プリンスホテル」開業(経営は伊豆箱根鉄道、運営は㈱プリンスホテルに委託)〔伊豆箱根鉄道〕		
1973/7/11			熱海～初島間に高速旅客船「イル・ド・バカンス号」就航(乗航定員530人、185トン、巡航速度15ノット、エンジン出力760馬力×2基)〔富士急興業〕			
1973/7/-					◎(戸田)「御宿きむらや つわぶき亭」開業	
1973/8/1			▲熱海来の宮ホテル営業終了〔小田急観光㈱〕			
1973/9/-					(天城湯ヶ島町)⇒船原ホテルを富士観光㈱から買収〔横井英樹経営の東洋郵船〕	
1973/10/-					◎(土肥温泉)「土肥マリンホテル海音亭」開業	
1973/10/-				◎(東伊豆熱川)「熱川第一ホテル」開業		
1973/11/25						◎長泉町に「井上靖文学館」「ベルナルビュフェ美術館」が開館
1973/11/-			◎(東伊豆熱川)「熱川大和館」開業			
1973/-/-		◎旅館立花 開業				
1973/-/-		◎ホテル池田 開業				

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1973/-/-		◎熱海オーシャンホテル 開業			
1974/3/29	昭和49年			◎「こぼるとあろー」就航。(130トン・28ノット・130名乗り 沼津～松崎間を1時間15分)[伊豆箱根鉄道]	
1974/5/9			伊豆半島沖地震発生(M6.9)。死者30人、全壊134戸と南 伊豆町で大きな被害。		
1974/7/1				◎(修善寺)旅館 夢殿を譲受 開業。(27室)[伊豆箱根 鉄道]	
1974/7/-			◎(下田白浜)「ホテル伊豆急」が開業		
1974/8/16			◎「旅館赤富士」開業[富士急興業]		
1974/9/15			▲白浜ポウル閉鎖[伊豆箱根鉄道]		
1974/10/20					▲三島ポウル閉鎖[伊豆箱根鉄道]
1974/10/30					「伊豆箱根交通株」を設立(伊豆箱根鉄道系列)
1974/11/-			◎(湯河原町)割烹旅館うおしづ 開業		
1974/11/29					沼津～柿田～卸団地間の乗合バス認可[東海自動車]
1974/12/16					「伊豆箱根交通株」が「伊豆箱根ハイヤー株」の営業を譲 受し営業開始。(伊豆箱根鉄道系列)
1974/12/-			▲湯河原峠ロープウェイ休止[伊豆箱根鉄道]		
1974/12/-					◎(沼津)「沼津歴史民俗資料館」開館[沼津市]
1974/-/-			□「ホテル水葉亭」本館 開業		
1974/-/-				昭和天皇が須崎御用邸散策中に「ノビル」に似た植物の 新品種を発見。「伊豆あさつき」と命名される。	
1975/3/21		昭和50年			□(函南)「月光天文台」の新館落成[財団法人国際文化 交友会]
1975/3/26			静岡県営広域水道が熱海市に送水開始(熱海市の水道 は清水町の柿田川湧水になる)		
1975/3/31					▲東名急行バス株が東名高速バスから撤退。輸送人員 の減少による。
1975/4/1					「こぼるとあろー2」就航[伊豆箱根鉄道]
1975/4/-			◎(伊東)ホテルサンハトヤ 開業		
1975/4/-			(下田白浜)「下田プリンスホテル」の運営が株プリンスホ テルから伊豆箱根鉄道株に変更[伊豆箱根鉄道]		
1975/5/1			◎(伊東)池田20世紀美術館が開館		
1975/5/-			◎「姫の沢公園」開園[熱海市]		
1975/6/23					(松崎)「旧岩科学校校舎」が国指定重要文化財に指定さ れる
1975/7/20			◎「シャトーテル赤根崎」開業		

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1975/7/20				◎(中伊豆)「ニューライフクラブ中伊豆」開業(陸上競技場、テニスコート、ホテル、プール)[株大京]	
1975/9/10				(修善寺)旅館 夢殿が伊豆野に改称。[伊豆箱根鉄道]	
1975/9/12			◎(南伊豆)伊豆下田カントリークラブ開業(18h 6,923y レストランは下田プリンスホテルが受託)		
1975/10/13				「東海交通株」から修善寺地区が分離、「修善寺東海交通株」を設立、10/16から一般乗用業(タクシー8両)譲受[東海自動車グループ]	
1975/-/-			(河津)「河津桜」を町の木に指定		
1976/1/30		熱海駅前に関欠泉が完成			
1976/1/-				◎(大仁)「伊豆洋らんパーク」開業[伊豆緑地株]	
1976/2/20				(函南町)「柏谷横穴群」が国指定史跡になる(7～8世紀の横穴墓群)	
1976/3/1		特急「あまぎ号」157系から183系に差し替え。「おくいず」の名称を「いず」に変更[国鉄]			
1976/3/22					「新東海交通株」から沼津地区が分離、「沼津東海交通株」を設立、4/1から一般乗用業(タクシー32両)譲受[東海自動車グループ]
1976/3/-				(西伊豆町・賀茂村)国道136号線に田子・安良里・宇久須のバイパスが開通	
1976/4/1		熱函道路が県道三島熱海線から県道熱海函南線に名称変更			
1976/6/12				「伊豆の踊り子号」を運行開始(ボンネット・バスで修善寺～河津七滝間を毎週土日祝日1日4往復運行)[東海自動車]	
1976/6/16				◎(大仁)伊豆大仁カントリークラブ 開業(27h 10,282y コース設計 和泉一介)	
1976/7/7	昭和51年				(沼津)三津天然水族館が新築工事を開始
1976/7/11			東伊豆から下田地区で集中豪雨。死者15人、行方不明4人観光客は下田港から船で脱出。白田地区は道路、鉄道ともに押し流される。		
1976/8/2				◎(修善寺)ラフォーレ修善寺 & カントリークラブ開業(18h 6,201y コース設計 石川恒雄)	
1976/8/-				◎(修善寺)ラフォーレ修善寺 開業[森観光トラスト]	
1976/8/18			河津地震(M5.4)が発生		
1976/10/18				◎(函南)「月光天文台」開所	
1976/10/-		◎(熱海)「武家文化資料館」開館(熱海城別館)			
1976/11/10		熱海市とイタリアのサンレモ市が姉妹都市を締結			
1976/11/30		「臨海ホテル」で火災、宿泊客は無事、社長焼死			

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1976/12/11				□(大仁)大仁ホテル開業〔国土計画〕	
1976/12/27				(伊豆長岡)「北江間横穴群」が国指定史跡になる	
1976/-/-		◎秀花園 開業			
1977/1/-		▲(湯河原町)湯河原峠ロープウェイ廃止〔伊豆箱根鉄道〕			
1977/3/15				昭和天皇が西伊豆町「堂ヶ島洋らんセンター」に立ち寄りご見学される。フロール子浦でご休憩、ご昼食をお召しになる。	
1977/3/20				天城線乗合バス「フリー乗降区間」取り扱い開始(浄蓮の滝～水垂間13km)〔東海自動車〕	
1977/5/1		熱海～大島間の航路に「シーホーク号」就航(全長45m、総トン数400トン、290人乗り、速力26ノットで熱海～大島間を1時間で結ぶ。従来より40分短縮)〔東海汽船株〕			
1977/5/3					◎(沼津市)伊豆三津シーパラダイス(旧三津天然水族館)新装開業。〔伊豆箱根鉄道〕
1977/5/-					車のナンバープレート「沼津ナンバー」交付が始まる(以前は静岡ナンバーだった)〔運輸省〕
1977/7/-	昭和52年		(熱川)熱川海岸が海水浴できるようになる。(ビーチの長さ120m。3年の集砂堤事業による)		
1977/8/31		▲「熱海ホテル」閉館〔国際興業〕			
1977/9/2				天城山国有林を天皇在位50年記念事業の「昭和の森」に指定。1980年に完成する。	
1977/10/1			◎(東伊豆町)伊豆バイオパークが開業(3年8ヶ月の工期、土地面積60万㎡)〔伊豆急行〕		
1977/10/1			稲取～伊豆バイオパーク間に路線バス運行開始〔東海自動車〕		
1977/11/3			◎(下田市)下田カントリークラブ開業(18h 5,941y)		
1977/-/-		作家 杉本苑子の別荘が建てられる			
1977/-/-		熱海市が市の鳥(かもめ)、市の花(ウメ)、市の木(アタミザクラ)を制定			
1977/-/-				▲(修善寺町)修善寺ロープウェイ 閉鎖	
1978/1/14			伊豆大島近海地震が発生(M7.0)。東伊豆町・河津町で大きな被害。死者23人、負傷者211人、全壊96戸、半壊616戸。		
1978/1/14			大島近海地震で伊豆急行も不通になり、運転再開したのは6月になる		
1978/1/27				(中伊豆)「上白岩遺跡」が国指定史跡になる(縄文時代中後期の遺跡)	
1978/4/25		「熱海大湯間欠泉」と「伊豆山走り湯」が熱海市指定史跡となる〔熱海市〕			
1978/5/9					◎(沼津)沼津ホテル開業〔伊豆箱根鉄道〕
1978/7/1			◎「中伊豆バイパス」開通(正式名「冷川トンネル」1973年から5年、投資金額52億7千万円)〔静岡県道路公社〕		

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1978/7/16	昭和53年	▲「熱海清流荘」を閉鎖〔国際興業〕			
1978/8/20					(三島)三島ゴルフコースが完成〔国際興業〕
1978/10/1					◎(三島)三島ゴルフコース 開業(18h 6,719y コース設計 吉崎満雄)〔国際興業〕
1978/10/1			◎(伊東)伊東カントリークラブ 開業(18h 6,747y コース設計 山本増二郎)		
1978/10/-		◎(湯河原)懐石 海石榴(つばき)開業			
1978/10/-				⇒(中伊豆)「ニューライフクラブ中伊豆」の経営が「につかつ」に変わる	
1978/12/-				◎(伊豆長岡)「伊豆長岡石亭」開業	
1978/-/-			(伊東)「さくらの里」開園(4万㎡の自然公園)〔伊東市〕		
1978/-/-			◎(伊東)「城ヶ崎文化資料館」開館		
1978/-/-			◎(伊東)「伊東グリーンホテル」開業		
1979/1/7	昭和54年			葦山などが舞台のNHK大河ドラマ「草燃える」が放送開始(源頼朝・北條一族が主人公、源氏ブームに)	
1979/3/1					◎(三島)観光施設「三島わさび工場」を開業〔山本食品〕
1979/3/21					「こぼるとあろー3」就航〔伊豆箱根鉄道〕
1979/4/1		□西熱海ホテル 1階を改装			
1979/4/-			◎(伊東)「伊東わかつき別邸」開業		
1979/6/27			アメリカ合衆国のカーター大統領が下田訪問(約4時間の滞在、下田中体育館での市民との対話集会、昼食は蓮台寺清流荘、玉泉寺を見学)		
1979/7/-			◎(伊東)「ルネッサ城ヶ崎」開業〔伊豆急行〕		
1979/7/-					◎(沼津)「ホテルニューオータケ」開業
1979/12/9					駿豆線に新型電車3000系(第1次車)導入、運転開始〔伊豆箱根鉄道〕
1979/-/-			□(熱海伊豆山)「蓬莱」リニューアル		
1980/1/27				(中伊豆)上白岩遺跡が国指定史跡に指定される	
1980/3/31				▲(沼津)大瀬岬キャンプ場を閉鎖〔東海自動車〕	
1980/4/1				☆(葦山町)㈱伊豆富士見ランド設立、日通から伊豆箱根鉄道が「富士見ランド」の経営引き受ける	
1980/4/25		「レストハウス姫の沢」熱海市から委託営業開始〔伊豆箱根鉄道〕			
1980/5/7		「熱海少年自然の家」熱海市から委託営業開始〔伊豆箱根鉄道〕			

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺	
1980/6/-	昭和55年		◎(伊東)「ホテル伊東ガーデン」開業			
1980/7/17					駿豆線に新型電車3000系(第2次車)導入、運転開始〔伊豆箱根鉄道〕	
1980/6/29			伊豆で3日間連続の地震が発生(最大M6.7網代で震度3)。			
1980/7/20				◎(湯ヶ島)昭和天皇在位50年を記念して天城山自然休養林。昭和の森オープン。昭和の森会館が基点。開館内に伊豆近代文学博物館 開館(国、静岡県、天城湯ヶ島町、河津町の共同事業、建設費13億5300万円。昭和の森は北海道野幌と伊豆の2箇所に設置)		
1980/7/-			◎「熱海秘宝館」開館			
1980/9/27					◎西伊豆バイパスが開通(正式名「船原トンネル」5.48km 湯ヶ島～土肥間が便利に)〔静岡県道路公社〕	
1980/10/6					◎(函南町)十国峠レストハウス開業〔伊豆箱根鉄道〕	
1980/10/-					◎(裾野市)「ファイブハンドレッドクラブ」開業(18ホールメンバーシップ)〔東急系 ファイブハンドレッドクラブ〕	
1980/11/10			作家 杉本苑子が熱海市に定住			
1980/-/-					□(大仁)「伊豆洋らんパーク」に洋蘭飯店オープン	
1981/1/25	昭和56年			「修善寺梅林と美術史跡コース」会員バス運行開始〔株はとバス〕		
1981/2/15				「豪華客船と伊豆苺狩り」会員バス運行開始〔株はとバス〕		
1981/2/18			(株)東海バストラベル 設立(旅行業)			
1981/2/-			(河津町)この年から2月上旬～3月上旬にかけて「河津桜まつり」が開催されるようになる			
1981/3/29			(河津)「河津七滝ループ橋」が落成。(投資金額43億円、直径85mの輪が二重、高さ45m。東日本第一号)			
1981/4/1					☆国土計画の「大仁ホテル」と伊豆箱根鉄道の「伊豆ホテル」を交換(大仁ホテルは国土計画に営業委託)	
1981/4/13			◎「市立伊豆山郷土資料館」開館			
1981/4/17			熱海美術館がMOA美術館に改称			
1981/4/20					県道修善寺～下田線と伊東～沼津線の一部を使い、沼津～下田間の57kmが国道414号線に昇格。	
1981/5/1						□(沼津市)伊豆・三津シーパラダイス「オットセイの海」オープン〔伊豆箱根鉄道〕
1981/5/21			熱海後楽園が、隣接する熱海市の熱海湾埋め立て下水道処理施設の建設工事に関する禁止仮処分を静岡地裁沼津支部に申請。			
1981/6/1				☆小田急電鉄にて「伊東観光フリーパス」発売開始(東海自動車の委託を受けての販売)		
1981/6/19					昭和天皇が天城湯ヶ島町の「天城昭和の森」をご視察される。	

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1981/7/16				□西伊豆堂ヶ島の「大石茶屋」を改装〔東海自動車グループ東海興業〕	
1981/7/19					駿豆線に新型電車3000系(第3次車)導入、運転開始〔伊豆箱根鉄道〕
1981/7/-			□「伊東園ホテル」本館を増改築〔伊豆観光興業(株)〕		
1981/9/-		熱海～伊豆大島間に新型双胴船「シーガル」就航〔東海汽船〕			
1981/10/1		特急「あまぎ」と急行「伊豆」を統合し、L特急「踊り子号」東京～伊豆急下田間(185系)が運行開始(伊豆急行に乗り入れ)〔国鉄〕			
1981/10/1					特急「あまぎ」と急行「伊豆」を統合し、L特急「踊り子号」東京～修善寺間(185系)が運行開始(伊豆急行と伊豆箱根鉄道駿豆線に乗り入れ)〔国鉄〕
1981/11/13					(沼津)伊豆・三津シーパラダイスにソ連からバイカルアザラシ2頭を搬入〔伊豆箱根鉄道〕
1981/12/-			◎(南伊豆弓ヶ浜)「古民家の家 山海」開業		
1982/1/11		◎MOA美術館 開館			
1982/1/14				波勝崎観光船(株)を傘下にする〔東海自動車〕	
1982/1/26			「伊豆半島 花と海と踊り子」会員バス運行開始(株)はとバス		
1982/2/-				◎(伊豆長岡温泉)「ホテルサンバレー伊豆長岡」開業	
1982/3/-		「熱海エメラルド」分譲開始〔三愛不動産〕			
1982/4/1			東伊豆道路(熱川～稲取～下田間)が無料化。国道135号線になる〔日本道路公団の管理から国道になる〕		
1982/4/26					□(沼津市)伊豆・三津シーパラダイス「海獣の島」オープン〔伊豆箱根鉄道〕
1982/4/30	昭和57年			天城トンネルが県道修善寺下田線から国道414号線に昇格となる	
1982/7/17					駿豆線に新型電車3000系(第4次車)導入、運転開始〔伊豆箱根鉄道〕
1982/7/-					◎(戸田)「駿河湾深海生物館」開館〔戸田村〕
1982/10/2				◎(菰山町)伊豆にらやまカントリークラブ 開業(27h 10,016y コース設計 (東・中)赤星四郎(西)加藤俊輔)	
1982/12/18				「波勝崎観光船(株)」を「堂ヶ島波勝崎観光船(株)」に商号変更する〔東海自動車〕	
1982/12/24		◎「熱海ウイスタリアンホテル」開業〔藤田観光〕			
1982/-/-		「ビーチリゾート曾我浦」(現「アカオビーチリゾート」)営業開始〔ホテルニューアカオ〕			
1982/-/-		芸術家 池田満寿夫が熱海に自宅兼アトリエを持つ			
1983/1/21		◎「ホテルリゾートピア熱海」開業〔宝塚エンタープライズ〕			

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1983/2/6	昭和58年		(熱川)「熱川プリンスホテル」で火災。宿泊客は無事。		
1983/3/-				□(函南)「月光天文台」に地学資料館が増設〔財団法人国際文化交友会〕	
1983/4/27				□駿豆線の修善寺駅舎改築完成〔伊豆箱根鉄道〕	
1983/4/29				「はがち1」「はがち2」を就航〔堂ヶ島波勝崎観光船株〕	
1983/5/29			◎(下田)上原仏教美術館が開業〔大正製薬の上原名誉会長と婦人が(財)上原仏教美術振興財団を設立〕		
1983/5/-				(土肥)小下田に富士見遊歩道を整備し「廻り崎」を「恋人岬」と命名。	
1983/7/5				◎(松崎)雲見くじら館 開業(1977年4月に雲見海岸に迷い込み死亡したセミクジラの骨格を展示)	
1983/8/1			南伊豆道路(マーガレットライン)が無料化。国道136号線になる〔日本道路公団の管理から国道になる〕		
1983/8/1			宇佐美大仁有料道路が無料化。静岡県道19号伊東大仁線になる〔静岡県道路公社の管理から静岡県道になる〕		
1983/10/3					(沼津)伊豆・三津シーパラダイスにラッコが4頭搬入される〔伊豆箱根鉄道〕
1983/10/8			□(東伊豆稲取)「銀水荘」リニューアル		
1983/11/24				(天城湯ヶ島)「船原ホテル」が火災、6人が怪我	
1983/12/23					◎(清水町)黄瀬川の北伊豆営業所内に「そば処源氏」オープン〔東海自動車〕
1983/12/-					◎(沼津)「ホテル沼津キャッスル」開業
1983/-/-				松本清張の「天城越え」が映画化(渡瀬恒彦と田中裕子が主演)	
1983/-/-			◎ファンシービジネスホテル 開業		
1983/-/-			□うみのホテル中田屋 新館リニューアル		
1984/4/1		昭和59年		国道135号線バイパス(伊東市宇佐美岩松～川奈殿山間約8Km)が完成し供用開始。	
1984/4/21					◎(三島)「中国料理獅子 三島店」開業〔伊豆箱根鉄道〕
1984/7/14				◎(松崎)「伊豆の長八美術館」開館(1億4千万円の総事業費)〔松崎町〕	
1984/10/1					◎(沼津)「沼津市明治史料館」開館〔沼津市〕
1984/10/8				(葦山)「伝堀越御所跡」が国指定史跡になる	
1984/10/-				(土肥)恋人岬に「愛の鐘」を設置。人気を呼ぶ。	
1984/11/-			◎頼朝ライン開通(土橋～上多賀グラウンド下間)		
1984/11/6				☆南伊豆フリーパス発売開始(小田急電鉄・東海自動車・伊豆急行が提携)〔小田急電鉄〕	

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1984/11/3		□熱海金城館五葉館 建築			
1984/11/7					(沼津)伊豆・三津シーパラダイスで純国産第一号のラッコの赤ちゃん「福太郎」が誕生[伊豆箱根鉄道]
1984/11/14					◎(沼津)「沼津グランドホテル」開業[柏木商事]
1984/-/-			◎(伊東)「坐漁荘」開業		
1984/-/-		◎ホテルニューさがみや 開業			
1984/-/-					(沼津)「淡島海洋公園」が「あわしまマリンパーク」に改称
1985/1/4					(清水町)環境庁が名水100選に柿田川湧水群を指定
1985/1/22		貫一・お宮の銅像が設置される(熱海ロータリークラブ)			
1985/3/14		東海道新幹線ひかり号が熱海駅に停車開始[国鉄]			
1985/3/14			東海道新幹線ひかり号が三島駅に停車開始[国鉄]		
1985/3/-				◎(戸田)「海のホテルいさば」開業	
1985/4/1				◎伊豆中央道が開通(第一期3km 伊豆長岡町江間) [静岡県道路公社]	
1985/4/-			◎(伊東温泉)ホテルラフォーレ伊東 開業		
1985/7/5				三津航路に新「龍宮丸」就航[伊豆箱根鉄道]	
1985/7/12					□(清水町)黄瀬川の北伊豆営業所内の「そば処源氏」が「和食処 き勢川」としてリニューアルオープン[東海自動車グループ東海興業]
1985/7/14		「熱海サンビーチ」がオープン(200mの人口砂浜)			
1985/7/20	昭和60年	「2100系」車両「リゾート21」運転開始。女性乗客掛も業務開始[伊豆急行]			
1985/8/1			遠笠山有料道路が県道に移管される		
1985/9/-		熱海市議会で埋立地の利用計画として、観光施設として水族館の提案がされる			
1985/10/5		新宿発の「特急踊り子号」を運行開始[国鉄]			
1985/10/5			◎(伊東)「伊東市立木下奎太郎記念館」開館[伊東市]		
1985/11/3			◎(下田)「豆州郷土資料館」開館(市内の酒店経営の志田長美氏が私財4億5千万円投資、敷地1,600㎡)		
1985/12/9			◎(河津今井浜)「今井荘」開業[東海観光]		
1985/-/-		◎湯の宿おお川 開業			
1985/-/-		□大月ホテル和風館 建築			
1985/-/-				□(修善寺)「柳生の庄」に離れを増築	

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1985/-/-		□ホテル水葉亭 清遊館 リニューアル			
1986/1/-			□(河津大滝)「天城荘」リニュアル		
1986/1/-			□(東伊豆北川)「望水」リニュアル		
1986/2/11			熱川のホテル大東館が火災。24人が死亡		
1986/3/21			◎(伊東)「伊豆高原泉郷プラザホテル」開業(52室)〔株泉郷〕		
1986/3/-			◎(東伊豆稲取)「ルネッサ稲取高原」開業〔伊豆急行〕		
1986/4/21			河津町峰温泉で菊水館が全焼、3人焼死、54人重軽傷		
1986/4/26			◎(下田吉佐美)ホテルジャパン下田オープン(会員制ホテル)〔日本観光サービス株〕		
1986/4/27			◎(河津町)「伊豆アンディランド」開業(亀を展示した水族館)〔株宝仙堂〕		
1986/4/-					◎(清水町)柿田川公園 開園(柿田川湧水隣り)
1986/4/-		作家、吉村昭が小説「闇を裂く道」を静岡新聞に発表(丹那トンネルの難工事と函南の湧水問題を描いた)			
1986/4/-				□(伊豆長岡)「ホテルサンバレーアネックス」新築物件を取得	
1986/5/23				◎(天城湯ヶ島町)伊豆湯ヶ島倶楽部HOTEL&RESORT開業(18h 6,608y コース設計 落合利定)	
1986/6/23					(沼津)伊豆・三津シーパラダイスに「シャチ」を搬入〔伊豆箱根鉄道〕
1986/7/12		「熱海サンビーチ」に「サンデッキ」がオープン			
1986/7/12			◎(下田相玉)大正セントラルホテル開業〔大正製薬〕		
1986/7/18				「いずはがち3」就航〔堂ヶ島波勝崎観光船〕	
1986/7/24		□ニューフジヤホテル アネックス 開業 本館リニュアル			
1986/7/24	昭和61年			◎(松崎)松崎プリンスホテル開業〔伊豆箱根鉄道〕	
1986/7/-			□(東伊豆熱川)「ホテルカタラ福島屋」リニュアル		
1986/7/-			◎(伊東)「ルネッサ赤沢」開業〔伊豆急行〕		
1986/8/16				◎(中伊豆町)伊豆ゴルフ倶楽部 開業(18h 7,136y コース設計 加藤俊輔)	
1986/10/-			◎(河津大滝)「秘湯の宿 運龍」開業		
1986/11/15			伊豆大島の三原山が噴火(11月21日午後4時15分に大規模な割れ目噴火が発生し、全島民が伊東など島外に避難。伊豆半島も観光客の減少につながる)。		

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1986/11/20		熱海市財政審議会が水族館用地として賃貸契約が審議会承認される			
1986/11/-		◎ホテルサン三橋 開業(サンミ倶楽部)			
1986/11/-			「伊東新日本ゴルフ場」が「伊東パークゴルフ場」に改称 〔会社名も東日本観光興業株〕		
1986/-/-		□ホテルニュータカハシ リニューアル			
1986/-/-		◎「ホテル ヴィラ・デル・ソル」開業			
1986/-/-					戸田で温泉が湧出
1986/-/-			◎(伊東)「ホテルアンピエント伊豆高原」開業		
1986/-/-			□(東伊豆北川)「つるや吉祥亭」 リニューアル		
1986/-/-			□(東伊豆北川)「望水」 リニューアル		
1986/-/-			□(南伊豆下賀茂)「伊古奈」 リニューアル		
1986/-/-					(三島市)国道1号線に三ツ谷バイパスが開通する
1986/-/-				歌手 石川さゆりが「天城越え」を発売	
1987/1/31				⇒(修善寺町)「旅館伊豆野」営業終了いすづ荘に譲渡 〔伊豆箱根鉄道〕	
1987/1/-				□(土肥)桂川シーサイドホテル リニューアル	
1987/3/15		◎小田急グループ保養所、熱海リフレッシュクラブ開業 (全24室 旧来の宮ホテル跡地)〔小田急電鉄〕			
1987/3/28			「ロイヤルボックス」営業開始〔伊豆急行〕		
1987/3/28					駿豆線に新型電車3000系(第5次車ステンレス車両)導入、運転開始〔伊豆箱根鉄道〕
1987/3/31		湯河原新道が神奈川県道路公社から湯河原町に譲渡となり無料化。町道となる。(通称オレンジライン)			
1987/3/-				□(土肥)牧水荘 土肥館 リニューアル	
1987/4/1		国鉄の分割民営化により、東京駅～熱海駅間の東海道本線と伊東線は東日本旅客鉄道(JR東日本)、熱海～米原の東海道本線と東海道新幹線は全線が東海旅客鉄道(JR東海)の管轄となる。熱海駅もふたつのJRに分割。			
1987/4/-				◎(土肥)「土肥大和館」開業	
1987/6/-					(本社三島市)「伊豆タクシー(株)」が「富士急伊豆タクシー(株)」に社名変更
1987/7/24					(戸田)温泉浴場「壺の湯」開業
1987/7/25	昭和62年			新高速船「こばるとあるー」就航〔伊豆箱根鉄道〕	

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1987/10/24		熱海港観光施設用地への水族館誘致(伊豆箱根鉄道への貸し付け)に対し、住民投票を求める直接請求署名5152名分が選挙管理委員会に提出される			
1987/10/-				□(湯ヶ島)「白壁荘」リニューアル	
1987/11/1					◎(沼津市)若山牧水記念館が開館
1987/11/3		◎熱海市澤田政広記念館 開館(敷地3,280㎡投資2億5800万円)[熱海市]			
1987/11/27				◎(中伊豆)「中伊豆歴史民族資料館」開館	
1987/12/19		熱海市議会で水族館誘致に関する住民投票条例案が否決			
1987/12/31			(下田)竹下登首相が下田プリンスホテルにてご静養(1/2まで)		
1987/12/-		「魚見崎庭園」「錦浦迎賓館」営業開始[ホテルニューアカオ]			
1987/-/-			⇒(下田)東海観光株が下田グランドホテルを売却		
1987/-/-		□古屋旅館 本館 建築			
1987/-/-		◎Relax Resort Hotel 開業			
1988/3/5			◎(伊東)XIV伊豆が開業(客室数229室)[リゾートトラスト]		
1988/3/10			昭和天皇が須崎御用邸でご静養される(3/18まで)		
1988/3/13		JR東日本「踊り子&箱根周遊きっぷ」発売(西武とJRグループの提携(伊豆箱根鉄道他))			
1988/3/-		踊り子号の1往復が池袋始発になる[JR東日本]			
1988/3/-		熱海市埋立地の市有地を水族館用地としての賃貸契約が議会で可決される			
1988/3/-				□(湯ヶ島)「たつた旅館」リニューアル	
1988/4/7		熱海市埋立地の水族館用地賃貸契約条件についての住民投票条例制定の請求を熱海市議会で否決			
1988/4/20		「リゾート21」が私鉄として初めて東京駅に乗り入れる[伊豆急行]			
1988/4/21			◎(河津今井浜)今井浜東急リゾート 開業		
1988/4/-		◎小嵐亭 開業[第一不動産]			
1988/4/-			□(東伊豆熱川)「熱川第一ホテル」リニューアル		
1988/5/13					(沼津市)三津にある「長浜城跡」が国指定史跡になる(後北条氏の支城で海岸沿い)
1988/5/-		「曾我森林自然園」(現熱海ハーブ&ガーデンニューアカオ)完成、営業開始[ホテルニューアカオ]			
1988/5/-			◎(伊東)伊豆高原泉郷コンドミニアムホテル開業[株泉郷]		

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1988/6/7	昭和63年	熱海市銀座町の糸川遊歩道に坪内逍遙の歌碑が完成し除幕式が行われる。(熱海市歌)			
1988/6/16			昭和天皇が須崎御用邸でご静養される(6/23まで)		
1988/7/3		熱海サンビーチが400mに拡張となる			
1988/7/15			◎(伊東)「伊豆高原温泉かんぼホテル」開業		
1988/7/19		「熱海市埋立地の市有地を水族館用地としての賃貸契約は違法」として住民が差し止めを求め提訴			
1988/7/23				◎(伊豆長岡町)「スポーツワールド伊豆長岡」が開業(プールがメインの施設)[スポーツワールド]	
1988/7/28					沼津～戸田間に「ホワイトマリン」(250名乗り109トン)が就航[戸田運送船]
1988/11/6					駿豆線で快速座席指定電車が運転開始[伊豆箱根鉄道]
1988/11/19				□(伊豆長岡)「三養荘新館」増築[国土計画]	
1988/11/-			◎(湯河原)「空中散歩館」が開業(現代アート美術館)		
1988/12/-			大島～熱海の航路に「かとれあ丸2」を就航[東海汽船]		
1988/-/-					□三島ゴルフコースが改装のため休業
1988/-/-				◎(湯ヶ島)町営温泉「湯の国会館」開業	
1988/-/-			□花の宿染井 リニューアル		
1988/-/-			□熱海聚楽ホテル リニューアル		
1988/-/-			□みのや旅館 リニューアル		
1988/-/-			□ホテル貫一 リニューアル		
1988/-/-			◎湯宿みかんの木 開業		
1988/-/-			□志ほみや旅館 リニューアル		
1989/1/-			◎(伊東)「淘心庵 米屋」開業		
1989/2/-			◎(東伊豆北川)「つるや吉祥亭別館」開業		
1989/2/-			□(下田)「黒船ホテル」リニューアル		
1989/3/2		◎真鶴町立中川一政美術館 開館[真鶴町]			
1989/3/11		熱海～東京間に快速電車「アクティー」2階建てグリーン車の運行開始(1日7本)[JR東日本]			
1989/3/-				吉本ばなな、小説「TUGUMI」を発表(松崎町が舞台)	
1989/4/-			下田湾内の周遊船として黒船「サスケハナ号」が就航[伊豆急マリン]		

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
1989/4/-	昭和64年 平成元年			土肥町を舞台にしたNHK連続テレビ小説「青春家族」放送開始	
1989/5/31		「水族館建設促進熱海市民の会」が発足			
1989/6/24		「水族館建設促進熱海市民の会」が署名を熱海市長に提出			
1989/6/28		「水族館建設促進市民大会」が観光開館で開催			
1989/7/13			6/30から群発地震が発生していた伊東市沖、約3kmで手石海丘が海底噴火。夏期シーズンだった伊豆半島全体の観光客は大きく減少。平成元年の夏は、伊豆半島全体で約100万人の観光客が訪れた。		
1989/7/-				□(土肥)「玉樟園 新井」リニューアル	
1989/7/-				□(伊東)陽気館 リニューアル	
1989/7/-			◎「オーベルジュ・ル・タン」開業〔セントラルプラザ開発〕		
1989/9/-			□「新かど旅館」リニューアル		
1989/10/-					◎(土肥)ドライブイン「土肥マリンセンター」が「土肥金山」に改称する〔土肥マリン観光株〕
1989/10/-					◎(土肥)「象牙美術宝庫」開業
1989/11/1					◎(函南)「かなみスプリングスカントリークラブ」開業〔18h 6,414y コース設計ダイ・デザイン社〕
1989/11/12					□三島ゴルフコースがリニューアルオープン〔国際興業〕
1989/11/-					◎(大仁)「モビリティパーク・キャンプ場」開業〔日産自動車〕
1989/12/22					高速バス スキッパー号運転開始(沼津～京王八王子間)〔京王帝都電鉄・富士急行〕
1989/12/-			◎熱海シーサイドリゾート 開業〔富士急行〕		
1989/12/-			◎(熱海)「vivi熱海自然郷」開業		
1989/12/-			大島～熱海間に半没水双胴船「シーガル2」就航〔東海汽船〕		
1989/12/-			◎「サンクリノ美術館」開業		
1989/-/-				◎(伊東)「オーベルジュ ル・タン」開業	
1989/-/-				◎(清水町)「(有)エルローザ杉山バラ園」創業(観光バラ園)	
1989/-/-		□熱海金城館 本館リニューアル			

※【ご注意】

当資料は、当資料の末尾に記載の参考文献等の基礎資料を基に、できるだけ正確を期して作成しておりますが、参照した基礎資料によってその記載が異なる場合もあり、基礎資料同士で記載が異なる場合には、個々の事項ごとに、作成者の判断で採用する基礎資料を選択し、これを記載しています。従って、当資料の内容につきまして、当社および当資料の作成者は、その正確性を保証するものではありません。当社及び当資料の作成者は、当資料の利用者が当資料の情報によって被った損害、損失について、一切の責任を負いかねます。

◎訂正・修正がありましたら連絡ください。

【参考文献】(順不同)
(熱海市関連文献)

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
----	----	-----------	-----------	---------	---------

○市制60周年記念熱海歴史年表(熱海市編)○市制50周年熱海を語る-明治・大正・昭和写真史-(熱海市編)○熱海平成歴史年表(熱海市編)
○「熱海<十三訂版>」(熱海市教育委員会編)○熱海の文化財(熱海市教育委員会編)

(熱海市歴史関連文献)

○熱海の史蹟伝説(観光文化社編)○熱海物語(太田君男著・国書刊行会)○続熱海物語(太田君男著・羽衣出版)○熱海風土記(山田兼次著・伊豆新聞社)
○新聞記事に見る熱海の世相・熱海の事件簿(山田芳和著・伊豆新聞本社)

(交通 鉄道・道路)

○静岡鉄道興亡史(森信勝著・静岡新聞社)○日本の鉄道こぼれ話(沢和哉著・筑摩書館)○国鉄のスピード史(イカロス出版・池口英司著)
○日本の鉄道史セミナー(グランプリ出版・久保田博著)○箱根山の近代交通(加藤利之著・神奈川新聞社かなしんブックス叢書)
○[図説]日本の鉄道・東海道ライン全線・全駅・全配線(川島令三編・講談社)○歴史群像シリーズ「図説」国鉄全史(歴史群像編集・学習研究社)
○週間 歴史でめぐる鉄道全路線 国鉄・JR17 御殿場線/武豊線/伊東線(熱海新聞出版)○軽便鉄道時代(岡本憲之著・JTBパブリッシング)
○東海道五十三次ハンドブック改訂版(森川昭著・三省堂)○JR全線全駅(弘済出版社編)
○静岡県道路公社史7年の歩み(静岡県道路公社)○静岡県道路公社史25年史(静岡県道路公社)
○伊豆半島めぐり(東京鐵道局)○空駆けた人たち静岡県民間航空史(平木国夫著・静岡産業能率研究所)○路面電車(宮松丈夫著・コーキ新書)
○平成12年度 鉄道要覧(運輸省鉄道局監修)○廃道をゆく2(イカロス出版編)○懐かしの停車場 東日本編(国書刊行会編)

(ホテル・旅館関連)

○箱根富士屋ホテル物語(山口由美著・千早書房)○箱根人の箱根案内(山口由美著・千早書房)○ホテルと日本近代(富田昭次著・青弓社)○明治フラッシュバック3ホテル(森田一朗著・筑摩書房)
○後樂園スタジアム50年史(後樂園スタジアム)○東急ホテルのあゆみ(株)東急ホテルチェーン編)○近代日本の国際リゾート(砂本文彦著・青弓社)
○名作を生んだ宿(矢島裕紀彦・サライ編集部編/小学館)○星野リゾートの事件簿 なぜお客さまはもう一度来てくれたのか?(中沢康彦著・日経BP社)
○厳選! 公共の宿ベストガイド東日本(カルチャーランド・メイツ出版)○一度は泊まりたい日本の宿(渡辺淳一著・集英社)

(観光施設)

○道の駅パーフェクトガイド東海・北陸・信州(ウィル・メイツ出版)○静岡でがんばる小売店110(坂本光司 & 坂本研究室著・同友館)
○全国美術館ガイド(全国美術館会議編・ass)

(新聞報道など)

○明治ニュース事典(毎日コミュニケーションズ編)○大正ニュース事典(毎日コミュニケーションズ)○静岡新聞 (昭和60年～平成7年の一部記事)○新聞に見る静岡県の100年(静岡新聞社編)
○静岡新聞五十年史(静岡新聞社)○静岡放送50年史(静岡放送(株))○ふるさと半世紀—伊豆新聞創刊50周年記念誌—(伊豆新聞本社)

(伊豆に関連する企業の社史など)

○小田急五十年史(小田急電鉄株式会社編)○小田急75年史(小田急電鉄株式会社編)○箱根登山鉄道のあゆみ(箱根登山鉄道編)○東海自動車の70年のあゆみ(東海自動車編)
○社内報「伊豆箱根」(伊豆箱根鉄道編)○「いでゆ」(大場朋世著・伊豆箱根鉄道社内報編集室)○国際興業史(国際興業社史編纂室編)○はとバス三十五年史(株)はとバス編)
○富士山麓史(富士急行(株)創立50周年記念出版)○西武VS東急(日経リゾート編・日本経済新聞社)

(温泉)

○江戸温泉紀行(板坂耀子著・平凡社)○温泉観光の実証的研究(布山裕一著・御茶ノ水書房)○江戸の温泉学(松田忠徳著・新潮社)
○温泉 自然遺産と文化遺産(日本温泉協会編)

(人物 関連)

○人を生かす事業(堤康次郎著・有紀書房)○巨星 堤康次郎(野馬 剛編・岩樹出版)○苦闘三十年(堤康次郎著・三康文化研究所)○西武のすべて(成島忠昭著・日本実業出版社)
○後藤慶太の追想(後藤慶太伝記並びに追想録編集委員会)○わが鐵路長犬なり東急五島慶太の生涯(北原遼三郎著・現代書館)
○堤義明 挑戦への軌跡(大下英治著・スポニチ連載1995.3.23～9.17 174回)○淋しきカリスマ堤義明(立石泰則著・講談社)○堤義明 闇の帝国(七尾和晃著・光文社)
○富士を拓く 堀内良平の生涯(塩田道夫著・堀内良平伝行委員会、富士急行(株)、財団法人堀内浩庵会)
○政商 昭和闇の支配者二巻(大下英治著・だいわ文庫)○ピカレスク太宰治伝(猪瀬直樹著・文藝春秋)○岩崎小彌太伝(三菱社誌刊行会編)
○政商 昭和闇の支配者四巻(大下英治著・だいわ文庫)○静岡県と作家たち(静岡県教育委員会編・静岡新聞社)
○郷土の発展につくした人々 上巻・下巻(静岡県教育委員会編)○静岡県昭和人物誌(静岡新聞社編)

(江戸・明治の旅行記 紀行関連)

○明治日本旅行案内・東京近郊編(アーネスト・サトウ編著庄田元男訳・平凡社)○富嶽歴覧(伏見功著・現代旅行研究所)
○県別日本古街道事典東日本編(東京堂出版・みわ明編)○新訂 東海道名所図会(下)(ペリかん社・秋里籬島 原著 粕谷宏紀 監修)

(近隣市町関連文献)

○三島(三島市教育委員会編)○静岡県歴史年表(静岡県歴史教育委員会編・静岡新聞社)○箱根神社 信仰の歴史と文化(箱根神社)
○街道の日本史22 伊豆と黒潮の道(仲田正之編・吉川弘文館)○伊豆と世界史 豆州国際化事始め(桜井祥行著・批評社)
○町史資料第5集「温泉編」(伊豆長岡町文化財保護審議委員会編)○目で見ると三島市の歴史(緑星社・友野博著)

西暦	年号	熱海・湯河原・真鶴	伊東～下田・南伊豆	西伊豆・中伊豆	沼津・三島周辺
<p>○目で見える西伊豆の歴史(緑星社・永岡治著)○目で見える伊東市の歴史(緑星社・竹田信一・杉山紀元 共著) ○目で見える下田市の歴史(緑星社・外岡龍二・佐々木忠夫 共著)○目で見える沼津市の歴史(緑星社・小野真一著) ○伊豆文学紀行ガイドブック(伊豆文学フェスティバル実行委員会・静岡県教育委員会・静岡県編/静岡新聞出版局) ○静岡県と作家たち 近代の文学誌(静岡県近代文学研究会編/静岡新聞社)○沼津 三島 清水町 町名の由来(辻真澄著・静岡新聞社) ○伊豆見聞録(小出和美・金子昌彦共著・長倉書店)○年表で見るモノの歴史事典上・下(ゆまに書房編) ○静岡県の雑学「知泉」的しずおか(杉村喜光著・静岡新聞社)○ぐるる静岡ものしり事典(静岡県観光協会・静岡新聞社編著) ○しずおか辞典発見伝(静岡新聞社編)○時を駆けた橋(仙石規著・静岡新聞社)○伊豆大辞典(伊豆学研究会編・羽衣出版) ○ものと人間の文化史113水族館(鈴木克美著・財団法人法政大学出版局)</p>					

【参考Webサイト・協力】(順不同)

(自治体 市町・県・国)

○熱海市○伊東市役所○東伊豆町役場○河津町役場○下田市役所○南伊豆町役場○松崎町役場○西伊豆町役場○伊豆市役所○伊豆の国市役所

○函南町○三島市役所○三島市観光協会○清水町役場○沼津市役所○静岡県庁○文化庁

(観光協会など)

○熱海市観光協会○伊東観光協会○東伊豆町観光協会○大川温泉観光協会○北川温泉観光協会○熱川温泉観光協会○熱川温泉旅館協同組合

○片瀬温泉観光協会○白田温泉観光協会○稲取温泉旅館協同組合

○河津町観光協会○下田市観光協会○南伊豆町観光協会○西伊豆町観光協会○伊豆市観光協会○伊豆の国観光協会○三島市観光協会○沼津観光協会○静岡県観光協会

(ホテル・旅館 宿泊施設)

○ホテルニューアカオ○古屋旅館○新かどや○熱海後楽園ホテル○パイプのけむり○共立メンテナンス○伊東園ホテル○うたゆの宿熱海四季ホテル

○リゾートトラスト○富士急行○藤田観光○万平ホテル○星野リゾート○ホテルサンバレー○畑毛温泉大仙家○新井旅館○四季倶楽部

○プリンスホテル○稲取銀水荘○堂ヶ島ニュー銀水○大沢温泉ホテル○ベリークルーズ○北海道第一滝本館

○星野リゾート○三交イン○呉竹荘○ARCANA IZU

(交通事業者)

○東日本旅客鉄道○東海旅客鉄道○伊豆急行○小田急電鉄○小田急箱根ホールディングス○小田急箱根高速バス○東海自動車○中日本高速道路

○TOYO TIRESターンプイク○静岡県道路公社○西武ホールディングス○伊豆箱根鉄道○東京急行電鉄○東海汽船○堂ヶ島マリン○伊豆クルーズ

○滝野川自動車○富士山静岡空港○エスパルス・ドリームフェリー○戸田運送船

(観光施設 美術館・園地事業など)

○イー・ゴルフ(株)○西武ゴルフ

○伊東マリンタウン○伊東東海館○東海館○伊豆シャボテン公園

○熱川バナナワニ園○伊豆アニマルキングダム○加森観光

○下田海中水族館

○伊豆の国パノラマパーク○伊豆洋らんパーク○虹の郷○サイクルスポーツセンター

○沼津御用邸○沼津みなと新鮮館○沼津魚市場INO(イーノ)戸田造船郷土資料博物館○伊豆・三津シーパラダイス○あわしまマリンパーク

○三島楽寿園○山本食品

(旅行会社)

○JTBO近畿日本ツーリスト○日本旅行○Yahoo○楽天○るるぶ○MAPPLE